

やってよかったです！と感じる 日本語支援のヒント

外国にルーツを持つ児童・生徒の多様化する背景や発達段階について知り、日ごろ支援している外国につながる児童・生徒ひとりひとりに適した支援を再考し、子どもたちが安心して学び、成長できる環境づくりのヒントを得ます。

日 時 令和8年1月31日(土)10:00~16:00

場 所 名古屋国際センター5階第一会議室

対 象 外国につながる子どもの支援に現在携わっている方

参 加 費 1,000円 **定 員** 40名 ※(応募者多数の場合は選考あり)

プログラム

(第一部) 基調講演

「子どものための日本語支援の考え方」

講師：池上 摩希子氏

話題提供者：加藤 香代氏（日本語指導非常勤講師）

(第二部) ワークショップ



主催

公益財団法人名古屋国際センター

⑧本事業は、名古屋市の指定管理事業です。

後援

愛知県教育委員会

名古屋市教育委員会

講師プロフィール

池上 摩希子氏（早稲田大学）



1985年より（財）中国残留孤児援護基金中国帰国者定着促進センター教務課に日本語講師として勤務。2005年、早稲田大学大学院日本語教育研究科准教授を経て、2010年より現職。日本語教育学会各種委員、平成13、14年度文部科学省「学校教育におけるJSLカリキュラムの開発」事業協力者会議本会議委員などを歴任。共著書に、『外国人児童生徒の学びを創る授業実践』（2016）くろしお出版、『やってよかった！子どものための日本語アクティビティ支援の考え方と実践例－』（2024）アスク出版、『バンコク発！ことばと文化を育む継承日本語教育実践－親子でつくる「テーマ型体験活動」の実践から－』ココ出版（2025）等がある。<http://gsjal.jp/ikegami/>

申込方法

申込期間

令和7年12月5日(金)10:00～令和8年1月6日(火)17:00

申込方法

名古屋国際センターウェブサイトにてお申込みください。
(<https://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/>)

[申込に必要となる内容]

- ① 氏名 ② 氏名フリガナ ③ 電話番号 ④ メールアドレス
- ⑤ 所属団体 ⑥ 活動年数 ⑦ 活動頻度
- ⑧ 活動内容（子どもたちとのかかわり方）について（50文字程度）
- ⑨ 当研修の受講履歴
- ⑩ ワークショップで取り上げたい児童・生徒の詳細について（年齢・出身・来日年数・課題など）

*個人の特定につながる内容はお控えくださいようご留意ください。

申し込みは
こちらから
↓



申込み・問い合わせ先

(公財) 名古屋国際センター 事業課

[住所] 名古屋市中村区那古野1-47-1

[電話] 052-581-5689

[メール] seminar-vol@nic-nagoya.or.jp

*申込期間中、来館や電話による問い合わせは平日（火～金）

10:00～17:00。ただし、年末年始（12/29～1/3）は除く。

